

河北町溝延地区に洪水痕跡表示看板等を設置します！

～「令和2年7月豪雨から2年」

洪水被害の記憶を風化させない取組を進めます。～

- 令和2年7月豪雨から2年を迎えるにあたり、災害発生から現在までの災害復旧状況や流域治水の取組等についてお知らせするとともに、この歴史的な大災害を忘れることなく、近年多発する水害への備えを改めて考えるきっかけとなる、各種取組を関係機関と連携し進めていきます。
- 今回は、河北町と連携し、令和2年7月豪雨により浸水被害が発生した溝延地区においてまるごとまちごとハザードマップ(令和2年7月豪雨の洪水痕跡表示看板等)の取組を実施します。
- また、7月22日(金)から最上川河川学習室を開設します。

1. 河北町まるごとまちごとハザードマップ(令和2年7月洪水痕跡表示看板等)の設置
近年激甚化する水害に対し、地域全体で水害に対する危機意識の醸成を図り、更なる防災力を高め、スムーズな避難に役立てるよう、令和2年7月豪雨時の洪水痕跡浸水深表示看板の他、想定最大規模降雨における想定浸水深の看板を溝延地区各所へ設置します。
 - ①日 時：令和4年7月25日(月)10時～
 - ②場 所：西村山郡河北町 河北町溝延地区公民館(溝延研修センター)[別添-1]
 - ③設置者：溝延小児童及び地区代表者、河北町、山形河川国道事務所
(参考)河北町でのまるごとまちごとハザードマップの取組
 - ・平成21年度 河北町 田井・押切・山王地区
 - ・令和3年度 河北町 田井・押切地区
2. 夏休み期間限定で最上川河川学習室を開設
期間：7月22日(金)～8月31日(水)
場所：大旦川水門局舎2階・河川防災センター内(村山市河島)
3. 令和2年7月豪雨から2年に関する行事(予定含む)
 - ・7月4日(月) 巡回パネル展(8月19日(金)まで)
 - ・7月21日(木) 水シンポジウム2022inやまがた(山形テルサ)
 - ・7月22日(金) 夏休み期間限定で最上川河川学習室を開設(8月31日(水)まで)
(大旦川水門局舎2階・河川防災センター内：村山市河島)
 - ・7月25日(月) 河北町まるごとまちごとハザードマップ
(令和2年7月豪雨による洪水痕跡表示看板等の設置)[河北町溝延]
 - ・7月29日(金) 令和2年7月豪雨から2年の取組状況の公表
 - ・7月29日(金) 最上川中流・上流緊急治水対策プロジェクト進捗状況現地説明会
 - ・8月4日(木) 流域治水に関するトップセミナー(最上川流域治水協議会)

<発表記者会>：山形県政記者クラブ、米沢記者倶楽部、新庄新聞放送記者会

問 合 せ 先



【最上川流域治水協議会事務局】

東北地方整備局 山形河川国道事務所 山形市成沢西4丁目3番55号

電話 023-688-8421 (代表)

副所長 (河川)

こいで ひろし 小出 博 (内線 204)

調査第一課長

すがま えいじ 菅間 栄治 (内線 351)

河北町まるごとまちごとハザードマップ [別添-1]

【溝延地区】

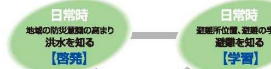
「洪水ハザードマップ」をご存知ですか？

「洪水ハザードマップ」は、河川のはん濘を想定して
みんなが迅速、的確に避難を行うための情報が載っています。

市町村で作成・配付しています。▲

まるごとまちごとハザードマップは、
実際に「洪水ハザードマップ」の情報を、まちなかに標示するものです。

住民自身が主体となって、「洪水ハザードマップ」に書かれて
いる浸水エリア、浸水の深さ、避難所までのルート把握し
「想定浸水深プレート」を設置することで、地域の防災意識を
高め、いざというときの安全かつ
スムーズな避難に貢献します。



安全かつスムーズな避難

**河北町溝延地区公民館
 (溝延研修センター) (会場)**

- 凡例 (令和4年度設置予定個所)**
- : まるまち看板位置【R2.7洪水実績看板】
 - : まるまち看板位置【想定浸水深看板】
 - (赤) : イベント取付箇所

出典：地理院地図に浸水深看板情報等を追記して掲載

